

／マンガピットで読めます／

# これも学習マンガだ! 大人も学べるマンガ入門

第36回

マンガピットを運営する一般社団法人マンガナイトの連載です。

ジャンル：歴史

## 『疾風の勇者』

著者：大和田 秀樹

出版社：講談社



©大和田秀樹 / 講談社



企画監修：山内康裕  
(マンガナイト代表・「これも学習マンガだ!」事務局長)  
構成：鈴木史恵(マンガナイト)

二〇二六年二月、超短期決戦となった衆議院議員総選挙。「推し活選挙」などと呼ぶ声もあった今回、圧勝した自民党は、有権者への呼びかけにシヨート動画を活用しました。影響力のあるメディアを見極め、巧みに利用した形です。この状況から考えたくなるのが、政治とエンタメの関係です。

「所得倍増計画」を掲げ、日本の高度経済成長期を牽引していく様子をドラマチックに描く…予定でしたが、実際には首相就任エピソードへ到達する前に連載は終了。コミックスの完結七巻では、愛読者であった岸田文雄元首相が帯コメントを寄せました。不完全燃焼に終わった本作ですが、作者の大和田秀樹さんは現在、続編と呼ぶべき『角栄に花束を』を連載中。その作中で、池田は自民党総裁に就任しています。

本作の面白さは、なんといっても魅力的なキャラクターデザイン、そして大ゴマや見開きを多用したケレン味溢れる演出にあります。池田をはじめ、佐藤栄作、白洲次郎、吉田茂、マッカーサー、岸信介といった実在の人物たちが、カッコよく、あるいは戲画的にキャラクター化され、彼らがバトルマンガさながらに議論や駆け引きを繰り広げる様には、手に汗握る高揚感を覚えます。それは読者に政治への関心を高めるといふ効果をもたらす一方で、一種の危うさを孕んでもいると思います。

「面白い」「感情を揺さぶる」エンタメやメディアは、政治に限らず、堅苦しいテーマに触れる・考えるきっかけとして、とても意義があります。そうして興味を持った後に、どのように情報に触れ、どのように考えるか。それこそが、「学べるエンタメ」とのつき合い方の肝なのかもしれません。



# マンガピット!

Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

「これも学習マンガだ!〜世界発見プロジェクト〜」に選出された作品を中心に学びにつながるマンガや学習マンガを楽しめる読書空間です。  
「トキワ荘の時代のマンガ100選」とあわせ、約350作品をそろえました。かつてトキワ荘のあったエリアで、ゆっくりとマンガを楽しんでみませんか?



これも学習マンガだ!  
Manga Edutainment

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

